

● 「難削材の高精度加工技術の開発」

○研究開発の概要

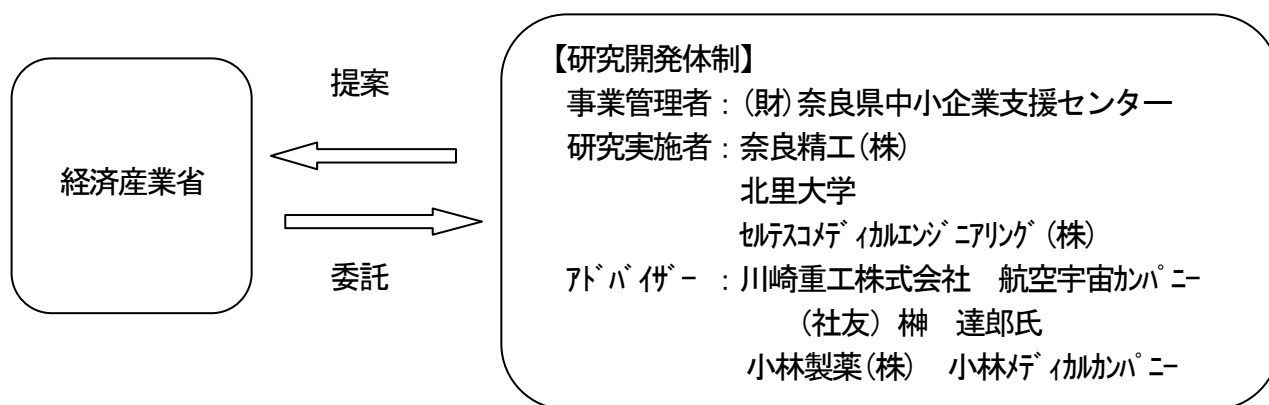
航空機部品、医療部品の製造において、難削材の球面潤滑面の高精度加工技術の開発及び安定した測定技術の確立が課題となっている。人工股関節は、手術後20年で20%は再手術を行っている。この耐久性を30年に向上させることが大きな課題となっており、大腿骨コンポーネントの潤滑面の高精度加工技術の確立が求められている。

本プロジェクトでは難削材であるチタン合金によるベアリングやコバルト・クロム・モリブデン合金等による人工骨の球面の高精度加工新製造技術を開発することにより、航空機ベアリング、人工股関節の耐久性向上を目指し量産加工技術を開発する。

○研究期間 平成24年3月末まで

○事業費（予定） 約30百万円（平成22年度）

○事業スキーム



研究内容の詳細については下記にお問い合わせ下さい。

奈良精工(株)

代表取締役社長 中川 博央

TEL 0744-48-8511

セルテスコメテックエンジニアリング(株)

代表取締役社長 藤沢 章

TEL 077-598-0520